

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp または P C アド：izc00565@nifty.com

## いわて生協山の会：2024 年 2 月 - 3 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加×切	備考
2/24(土)	貝吹岳	★★☆☆	1,000 円	2/19	仙岩トンネルの上の山。ラッセル訓練？
3/2(土)	御月山	★★☆☆	1,500 円	2/26	積雪期限定の山。今年は 3 週間早めに
3/9(土)	三石山	★★☆☆	800 円	3/5	網張スキー場からピストンで。
3/16(土)	乳頭山	★★☆☆	1,500 円	3/12	蟹場温泉からの田代山荘へコースを。
3/23(土)	国見岳・珊瑚岳	★☆☆☆	1,500 円	3/19	北上展勝地の裏の里山です。

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

### 県外山行のご案内

#### 4/6(土)-7(日) 日本国と荘内アルプス 3 山(山形県・新潟県)

中部北陸自然歩道・最北端の日本国と荘内アルプス 3 山に登ります。

4/6(土) 牧野林発 6:30⇒10:30 登山口(大山公園)～高館山～八森山～登山口(歩行 3:30)

⇒登山口(山口農村公園)～荒倉山～登山口(歩行 2:30)⇒18:00 交流の館・八幡(泊) \*1 泊 2 食付

4/7(日) 7:30 宿発⇒8:00 登山口～日本国～登山口(歩行 3:00)～11:30 登山口

⇒ベルフ牧野林 17:00 着

参加費：¥20,000(残金清算) 参加×切：3/20

#### 5/31(金)-6/2(日) 庚申山と子持山(群馬県)

庚申草(食虫植物)と成層火山・奇岩を見に行こう!

5/30(金) 牧野林発 6:30⇒東北道⇒登山口～鏡岩～(歩行 3:50) 16:00 庚申山荘(泊)\*食事持参

6/1(土) 6:00 山荘発～庚申山お山巡りコース(歩行 5:50)～庚申山登山口

⇒小野子山登山口～小野子山(歩行 2 時間)～登山口⇒緑の森キャンプ場(バンガロー泊)

6/2(日) 7:00 キャンプ場発⇒7:30 登山口～子持山(歩行 3:30)～11:30 登山口

⇒東北道⇒ベルフ牧野林 18:00 着

参加費：¥25,000(残金清算) 参加×切：5/10

次回の例会は 2024/3/7(ホ) 18:30～ベルフ青山 2F 会議室にて  
4 月の山行計画と 5-6 月の県外山行などについて話合います。

## ■1/20(土) 岩神山

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・中根・フク子 5名

今日は暦の上では「大寒」ですが、温暖化の影響か、車窓からの道路脇にはもうフキノトウの芽が出てきてもよさそうな雪の量と気温です。区界高原ウォーキングセンターから兜山荘までは、輪カンはいらないとのこと



でザックに括り付け 8:50 に出発です。樹林帯の中をゆっくりと 40 分程登ると周りが大きく開けた馬っこ広場に出ました。朝日が真っ白な雪面に私たちの影を映し、光の反射により空から落ちた「ダイヤモンドダスト」が雪の表面に落ち、キラキラと無数の小さな光を放っている美しさなのかと見入ってしまった私でしたが、ダイヤモンドダストとは関係なく、良く晴れた冷え込んだ日に起きる現象の「表面霜」と知りました。本当に綺麗でした。

岩神山登山コースに踏み入ると「岩神コース 1」と書かれた木の標識が目に入り、ブナ林やダケカンバに林の中を進んで行きますが、「岩神コース 6」に辺りようやく「兜明神岳」の岩に頂を目にするも、今日は雪化粧も薄く黒々とした岩肌です。電波塔と「岩神コース 10」の標識が目の前に見えて、10:20 に三角点のある頂上に到着しました。記念写真を撮り、気になる向かいの側にそそり立っている岩場にも登ってみると、今日は青空の下、風もなく穏やかで遠くにかすかに鳥海山も確認でき、岩手山をはじめ 360 度の山並みを望みながら、皆で山の名前を言い当てながら、この時期に岩の上でこんなにのんびり居れたのも、最高のお天気だからでした。下りでもう一度見たかった「表面霜」は、暖かな日差しで残念ながら消えていました。11:30 兜山荘の扉を開けて入りました。登ってきた方たちがいつも気持ちよく休憩して行ける、明るくて広々とした山荘に「ありがとう」です。1 時間ほどまったりと薪ストーブで暖を取りながら、お昼を済ませると皆さんの足取りも軽くなり、下りの早いこと。20 分ほどで駐車場に着きました。楽しい一日でした。金子さん運転お疲れさまでした。(泉)



## ■1/27(日) 鎌倉森



参加者 CL/金子・泉・中根・フク子 4名

網張迄の道は、マイナスの朝はカリカリ凍って運転者は大変で申し訳ない。ビジターセンターには数台の車有りて粉雪が舞っている。9:00 そんな中、登山口よりワカン装着。例年になく雪が少ないとはいえここ数日の降雪は思いのほか深い。ワカン装着のレクチャーに多少の時間をさいたが、今年初のワカンで黙々と歩を進める。結構登山者が登って来るがスノーシューが多い。金子さんおニューのスノーシューが光っている。快調に登って行くが、カッコいいけど置いて行かないで～(笑)私と言えば長年愛用しているストックの調子が悪い、人が古いと道具も古くなる、悲しいかなこれが現実。11:35 風が出始めアラレ混じりの小雪が舞ってい

る。やっとの思いで頂上到着だが状況は良くない、周回する人もいないようだ。残念だが下山決行。途中ティータイム、熱いコーヒーに持ち寄りのデザートで一息入れる。(山で食するおやつはうまい) 下山はワカンにワカンを引っかけ何度転んだ事か、介助されなければ起き上がる事が出来ない位思いきり前のめりに転ぶなんてもう笑うしかない(1年とも言えない年になったようだ)森に木霊する位大声で卵何個分笑った事か、負け惜しみではないがこれも良き思い出かな? 13:10 無事怪訝もなく下山。下界はプラス4度近く道路は随分解けている。山の状況が嘘みたいに陽が照って穏やかな日和だ。(中根)

## ■2/4(日) 七滝



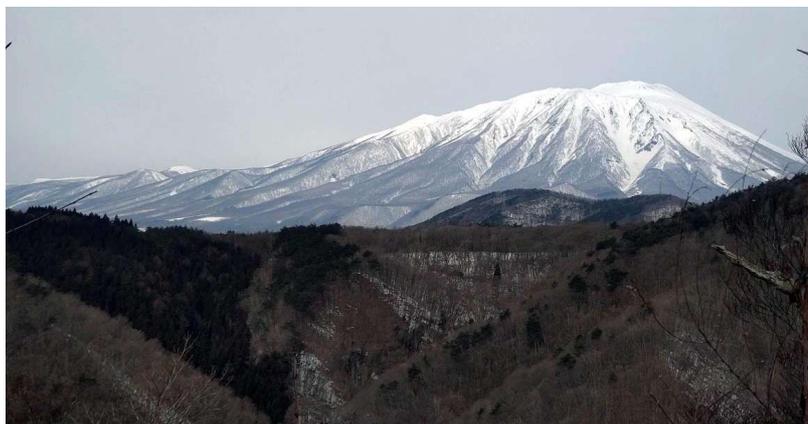
参加者 CL/金子・SL/平井・フク子 3名  
七滝、3人の参加です。道路、凍ってるかな? と思いながら、ベルフ牧野林に、出かけた。私が1番最後、荷物を金子さんの車に積み込んで、県民の森登山口、駐車場に4台ありました。登山道は、長靴で、だいじょうぶでした。下山して来る人に、凍ってましたか? と声掛けたら、凍ってました。と教えてくれました。滝の見える所から、下を見下ろしたら、雪が少なく川面が見えていました。降り

られないように、看板が有りました。写真をパチリと収まり下山です。おばあさんとお孫さんが、登って来て「もう帰るのすか?」と元気に歩いてました。下りは、岩手山。空雲山・送仙山・姫神山など聞きながら、午前中に、ベルフ牧野林解散でした。有難う御座いました。(フク子)

## ■2/10(土) 石ヶ森

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・伊藤・中根・セツ子 6名

朝から日が照り最高の山日和りだ。山を眺めると雪はなさそうなので準備したワカンは車で待機。9:00 住宅街を通り山へ向かっていざ出発。思った通り登山道には雪はなく雪解けの下から現れた落ち葉がカサコソ、快調に歩を進める。去年は結構な雪があってアップダウンの急坂を喘ぎ喘ぎ登ったんだよね。10:00 思いの他早い到着。誰もいないと思っていたが、平蔵沢から登って来たというおじさ



んが一人、さっそく証拠写真をお願いします。頂上には申しわけ程の雪が有り岩手山が美しい姿を見せている。2月の石ヶ森は雪がないとまだ早いので芽吹も花もなく黙々と歩くのみ、半端に雪があるより歩きやすいが、温暖化のせいなのか大きな災害が無い事を祈りたいものだ。11:20 に下山、木々の間より下界を眺めながら昨年の半分のタイムで 11:05 無事到着。[石ヶ森に立ちて誰か惑わん] 続きがあるかもだが宮



沢賢治が詠んだそうだ。私も賢治が写経を経筒に入れて埋めた「経理ムベキ山」を探してあちこち歩き回ったが、もしや石ヶ森にもなってる思ったりして？石ヶ森の由来でもある大岩があるという平蔵沢のコースと大森山へ周回出来るらしいので次回は賢治になった気分で行きたいものである。(中根)

## 生協山の会 2024 総会が終わりました

2/8(木) 18:30~20:00 Belf 青山 2F 会議室 10名参加(15名中)

- 1) 第1号議案 2023年度活動報告承認の件
- 2) 第2号議案 2024年度活動方針承認の件
- 3) 第3号議案 2023年度会計報告承認の件
- 4) 第4号議案 2024年度予算承認の件
- 5) 第5号議案 役員・会計監査選出の件

**\*以下、総会議案書から要点を紹介します。**

2023年度は延 55 回 (昨 54) の山行を企画し、荒天等での中止 15 回で 40 回 (昨 44) 催行しました。延べ参加者は 167 人 (昨 267) でした。秋以降以外は通年で中止が多くなりました。また1回当たりの参加人数も 4.2 人 (昨 5.6 人) と減少しています。泊り山行は 9 回 (昨 8) 4 月吉野山と京都、5 月福島山、6 月道南山、7 月関東と新潟山、8 月幌尻岳、9 月県連の蔵王古道、10 月縫道石山、琵琶湖周辺の山、11 月屋久島と南九州山が実施されました。コロナ影響での一昨年 3 回から増加に転じ、コロナ前の 10 回に近づいてきました。8 月の西鎌尾根槍ヶ岳周回は小屋の予約が取れず断念しました。日帰り県外山行は岩木山、潮風トレイル金華山が実施されました。

会員は期中の拡大・入会がなく 16 名です。黒沢さんが期末をもって退会となり、24 年度は 1 人少ない 15 名のスタートとなります。組織拡大の取り組み、登山教室・雪山ハイキング入門教室ともに開催できませんでした。

2024 年度も安全で楽しい山行の継続をめざします。2000m 超の山行ではパルスオキシメーター活用し健康管理に留意をします。同時に平均年齢も 60 歳代後半に入ってきて、体力・筋力維持のための山筋ゴーゴー体操の普及を進めます。また HP の再開をめざし、外部にも生協山の会の情報発信の準備をめざします。

例会山行の充実に向けて、行きたい山の希望から、県外山行や毎月の例会で山行企画の充実をはかります。通常の日帰り山行がマンネリ気味です。阿部洋子の岩手の山 150 や近県の日帰り山行の具体化を図ります。

安全登山のための学習活動について：スマホアプリ活用を促進します。ヤママップ等の地図アプリ (地形図と併用) で現在位置を把握できるようにします。道迷いをなくすよう現在地確認をヤママップと地形図で行うよう山行での訓練を進めます。(読図の訓練も行います。) 健康、体力維持のために山筋ゴーゴーの自主目標を掲げての取り組みを進めます。

ガソリン代高騰に対応し、運転補助 25 円/km を 30 円/km に引き上げます。ガソリン代相当として運転補助の内訳として 15 円/km を 20 円/km とします。

役員は会長・事務局長・会計・会計監査・運営委員とも 2023 年度の継続です。